

トラック協会四国中央支部主催

第26回ソフトボール大会

倉庫部 横内 準也

9月15日、市営寒川グラウンドにおいてトラック協会主催のソフトボール大会が開催されました。

今回は参加チームが少なくトーヨーロジテックとの2番勝負となりました。

1試合目、先攻トーヨーロジテックに対し当社先発は新エース白川。立上がり不調で初回到先制点を献上。その裏当社攻撃は先頭打者の斎藤が出塁、2番蝶野はセカンドゴロ、3番大石、4番守谷の連続ヒットで同点も後続が凡退。続く2回表、初回同様苦しい展開で1失点。2回裏、3回表ともに両チーム無得点。続く3回裏は1番斎藤が出塁、2番蝶野はレフトの好守備に阻まれ1アウト。3番大石がセンターオーバーのツーベースで1点を取り返すと、続く4番守谷もレフトへのツーベース。2塁3塁とチャンスを繋げ、5番白川がセンター前で同点！



打つ!

試合を振出しに戻しました。

4回表、不調エース白川が2失点とリードを許すもその裏、先頭の8番十河が粘りのセンター前ヒット。9番宗次が倒れ、1番斎藤がヒットを放つと、2番蝶野が外角球を上手く捌きライト前ヒットで同点。3番大石が倒れ、4番守谷のヒットで得点圏にランナーを進めました。5番白川が倒れ3アウト。あと1本が決めきれない。

最終回の5回表、白川がエースの意地を見せ無失点。その裏6番高畑四死球、7番有馬と8番十河が倒れ2アウト。同点で終了かと思いきや、ノーヒットの9番宗次が気迫の一打でサードのエラーを誘い出塁。得点圏にランナーを進め、続く1番斎藤の打球はセンター頭上を超えるサヨナラヒット！ベンチは大いに沸きました。まず一勝。

2試合目、当社の攻撃は初回裏なんと1番斎藤が左中間への先頭打者ホームランを打ち先制。守ってはピッチャー鎌田、相手打線を封じ込め3回に1点を失うも4回、5回、6回を0に抑える貫禄の投球を披露。そして4回裏の大西打線爆発！先頭5番十河がセカンド強襲ヒットで出塁。6番蝶野が技ありのライト前で繋ぐと、7番高畑レフトオーバーのツーベースで2点追加。続く8番宗次も若手に負けじとレフト越えツーベースで追加点。9番有馬はショートゴロに倒れるも、1番斎藤が庄巻のセンターオーバー！この試合2本目のホームランにより2点追加。一挙5得点で試合を決めました。本年度の優勝で3連覇。次回開催は来秋ですが、また白熱した試合をお届け出来るよう頑張ります。



投げる!

当社ソフトボール倶楽部は経験・未経験問わず部員を募集しております。倉庫部横内までお気軽にご応募ください。



トラック協会四国中央支部主催

第24回ソフトボール大会

整備課長 酒井和志

今年も恒例のソフトボール大会が9月23日(日)に開催されました。

当社は今回部員が揃わず、元部員の鈴木哲一さんと若手ドライバーの岩崎龍之介君(未経験者)に急遽参加して頂きギリギリ9名での出場となりました。決勝戦以外はスローピッチで打撃戦です。第一試合は21対9で南流勢運輸の勝利でした。

続く第二試合、当社の相手はトヨーロジテック。数年前に参加していた頃の選手も数人いますが、戦力は未知数。当社も急造メンバーで戦力は未知数同士。当社先攻で試合開始すると、なんと長打あり単打あり連打に次ぐ連打の猛攻撃でアウトにならず、初回の攻撃は3回打席が回ってく



打った!大きい!

第三試合の三位決定戦が終わり、決勝戦の相手は南流勢運輸。当社先攻で初回の攻撃、第一輸送部ドライバー大石選手から二番倉庫部鈴木竜治選手、三番大阪線

る始末。一挙16点で相手は戦意喪失。この初回の猛攻撃を誰が予想できたでしょうか?

その裏、相手は守備疲れの影響もあり、塩見投手の絶妙なコントロールで、三者凡退。意気揚々で二回の攻撃。これまた若手は長打、ベテランは単打で5点追加の計21点。二回裏の相手攻撃も無失点で抑え三回表、初参加の岩崎選手も初安打を放ち、チームのムードは絶好調でトータル29点。最終回にも相手も意地の攻撃で3点を取られま

したが圧倒。



打つ!

塩見選手、四番大阪線脇選手と長打が止まらないう大西打線。速攻で初回から6点先取。その裏、上位打線に打ち込まれるも下位打線を抑え何とか2点でとどめました。二回表は当社も下位打線が相手投手に翻弄され無得点で、何か悪い予感。

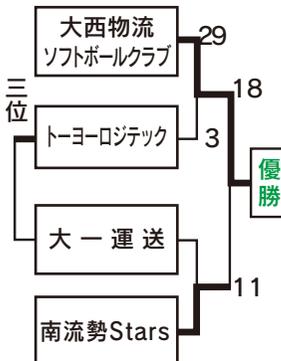
二回裏の守備は、サード塩見選手のエラーやショート鈴木選手の内野ホームランもあり一挙4点を献上して同点。しかし三回表の攻撃は打線の勢いが復活。下位打線も大阪線本間選手、鈴木哲一選手、第二輸送部の白川選手、初参加の岩崎選手にもヒットが出て一挙8点。今年の大西打線は近年にはない爆発力でした。この攻撃により勢いが増し、好プレーも出て、18対8で迎えた最終回。外野手の落球等で3点を取られるも、18対11で勝利、通算9回目の優勝です!

塩見選手、四番大阪線脇選手と長打が止まらないう大西打線。速攻で初回から

来年は10回目の優勝を目指して選手一同頑張りますので、よろしく願います。沢山の方々の応援ありがとうございました。

チーム名	1	2	3	4	5	合計
大西物流	16	5	8	X	X	29
トヨーロジテック	0	0	3	X	X	3

チーム名	1	2	3	4	5	合計
大西物流	6	0	8	3	1	18
南流勢Stars	2	4	1	1	3	11



トラック協会四国中央支部主催

第23回ソフトボール大会

整備課長 酒井和志

恒例のトラック協会主催ソフトボール大会が、4月29日(日)に伊予三島運動公園多目的グラウンドにて開催されました。

今年の大会は、南流勢運輸・大一運送・大西物流の3チームによるリーグ戦となりました。

当日は天候も良く、絶好のスポート日和。さすがに汗と試合後のエネルギー補充を楽しみに、気合の入った選手たちがいざ！試合開始。

第一試合は優勝候補の大一運送VS最近低迷中の南流勢運輸。後半勝負の緊迫した好ゲームで8対5で南流勢運輸が打ち勝ちました。

次は当社チームの試合。リーグ戦の為、敗者チームの大一運送との試合になります。当社はじゃんけんで勝ちましたが、後攻を取りました。先発鎌田投手

の制球力と緩急を使った頭脳の投球で、前半戦は投手戦でした(スローピッチで投手戦とは両チームとも貧打線...)。中盤で4番塩見選手の長打と、船木選手的好打で先取点を取るも、後が続かず2点止まり。大一運送の打線も徐々に復活して、中盤は打撃戦で4対4のまま終盤へ。



打って!

当社は若手が少し力み過ぎ、下位打線のベテラン陣がチャンスで活躍して何とか逃げ切り7対4で初戦は勝利。若手の守備とベテランの打撃のバランスが取れた試合でしたが、打線に

物足りなさが目立つ内容でした。決勝戦も同じくじゃんけんで勝ち後攻を選択。酒井投手先発で、前半は1回戦と同じパターンでの投手戦。中盤で先取点を取られるも、高原選手の一発が飛び出し逆転!。シーソーゲームで後半へもつれ込み、5回裏の時点で6対6の同点に。



打つ!

最終6回の表、南流勢運輸の攻撃での1点をきつかけに、投手の疲れも見え始め、押し出しもあり、一挙5点を献上し万事休す。その裏の攻撃、先頭の私は何とか出塁、続く辻選手もクリーンヒットで、ノーアウト1・2塁。このままいけば、逆転も夢ではない。

2番大石選手がレフトフライ

に倒れるも3番高原選手が出て、1アウト満塁、出ました!期待の4番塩見5番脇と打線が続く最高のおせん立て!しかし塩見選手初球を真芯にとらえるもシヨート真正面、セカンドランナー飛び出てダブルプレー。ゲームセット。

今回優勝は逃しましたが、当社は若手とベテランの息のあった大変良いチームになったと確信いたしました。貴重な休日にもかかわらず応援に来ていただいた皆様ありがとうございます。次回は9月23日秋分の日の日曜日の開催予定になっています。チームへの参加応募は随時、整備課酒井までお願いします。

1試合目

大一運送	5-8	南流勢Stars
------	-----	----------

2試合目

大一運送	4-7	大西物流ソフトボールクラブ
------	-----	---------------

決勝戦

大西物流ソフトボールクラブ	6-11	南流勢Stars
---------------	------	----------